

会 議 録

会 議 名	第 2 6 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 3 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 2 年 1 0 月 6 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～午前 1 1 時		
開 催 場 所	学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員、 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、山崎敬広主任、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会（9月17日開催）の報告</p> <p>2 分館長会議結果について</p> <p>3 各講座の計画</p> <p>〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「書に親しむ」、 市民講座「健やかな毎日のために腸内環境を整える」、 音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」、 太古の世界を旅しよう！「首長竜フタバスズキリュウ」、 親子で学ぼう「スマホデビューの危険回避術」、 成人学校「かるーい粘土でデコレーション～フラワーケーキ」、 成人学校「自分で作るお正月飾り～梅結びのリース」、 成人学校「ウクレレ入門」</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人学校「植物観察」の実践について ・東京都公民館連絡協議会委員部会研修会の参加確認 <p>次回の日程</p> <p style="text-align: center;">令和 2 年 1 1 月 2 日 (月) 午前 9 時 3 0 分～</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会（9月17日開催）の報告

(1) 報告事項

ア 都公連委員部会運営委員会について

第4回委員部会運営委員会：7月22日（水）

- ・第60回関東甲信越静公民館研究大会・千葉大会 11/19（木）

全大会：ユーチューブ配信

分科会：事例報告と助言者コメントを大会報告書に掲載

- ・令和2年委員部会主催第1回研修会

「緊急事態宣言後の公民館のあり方～公民館の基本活動の本質を求めて」

10月24日（土）午後2時～4時 小平市中央公民館ホール

講師：安藤 聡彦氏（埼玉大学）グループ討議なし 応募締め切り 9/30

第5回委員部会運営委員会：8月19日（水）小平市中央公民館

- ・第57回都公連公民館研究大会第4課題別集会

コロナ時代の公民館の在り方の事例（町田市、国立市の事例を取れ上げる予定） *都公連のホームページができた。

第6回委員部会運営委員会：9月9日（水）小平市中央公民館

- ・都公連第3回企画委員会報告

第57回都公連研究大会 基調講演：長澤成次氏（千葉大学名誉教授）

- ・集合形式による開催は中止

実施方法：資料配布、DVD配布、オンデマンド配信を検討

- ・第57回都公連研究大会第4課題別集会

町田市・国立市「障がい者青年学級のLINE活用例」ほか

◎小金井市のZOOM環境について

市議会でも市民に対してできることの検討をと言われている中、小金井市のインターネットは災害用となっていて、小金井市全体としての検討が必要となる。次の会議でスケジュールを示す。

◎公民館だよりについて、委員長からは回覧しているが読まれていないとの指摘がされた。

イ 東京都公民館研究大会企画委員会について

本来、町田市での開催であったが会場での実施をやめ、オンライン配信で行う方向で検討する。

ウ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは報告なし。委員から当日配布資料のコロナ感染拡大防止のための計画変更と合わせて説明の要求がり、センターまつりなど大きなイベント中止で、今後、今年度前半でできなかった講座については後半に実施することの確認を行った。

(2) 協議事項

ア 小金井市公民館中長期計画について

小金井市公民館中長期計画（素案）について説明を事務局から行い、協議に入り、業務委託については緑分館、貫井南分館の特殊性についてのみの記述に加え、第34期、35期の基本的な考え方を加えることとした。また、計画のタイトルについても今後、公民館運営審議会で検討していただくこととなった。

(3) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、市民講座「健やかな毎日のために腸内環境を整える」を提出。質疑なし。但し、委員からは6～8月に講座が入っていないのは、コロナにかこつけて公民館はさぼっていると言われてもしかたがないとの意見が出された。また、本館からは空いている部屋の勉強のために学生への貸し出しについて、事業として行うことの報告があった。

イ 新型コロナウイルス感染症拡大に係る取組みについて

都公連委員部会では各市のコロナ禍で実施したことの情報交換が行われたが、小金井市は何もやっていないという委員の感想が出されたのと、ロビーの開放をどうするのかの検討を行ってもらいたいとの意見が出され、近々に行うこととした。

(4) その他

- ・11月の三者合同会議は密集となることから中止し、公民館運営審議会を開催することとした。

2 分館長会議結果について

ア コロナ禍、今後の公民館運営について

- ・1/2定員の継続
- ・大皿からの食事の禁止
- ・マスク着用の継続
- ・ロビーの使用は検討を要する。

公民館北分館の特例を認めるか（図書館貫井北分室の利用制限解除）

イ センターまつり 5館で検討会を行う予定 ほか

3 各講座の計画

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

9月23日（水）の落語の高座及び会場設営を金ヶ江委員（高齢者学級担当チーフ）の協力もあって前日夜にある程度、セッティングを終えられた。10月28日（水）の文学は内容が未定であったが、開講式（オリエンテーション）時、各班で検討していただいた結果から講師と打ち合わせを行い「谷崎潤一郎と佐藤春夫」となった。11月11日（水）の「認知症とボッチャ」については、金ヶ江委員とボッチャ隊（支援サークル）と事前の打ち合わせと会場設営を行う予定。1班の女性が9月30日をもって退会の連絡を受け、学級生は18人となった。

○成人学校「書に親しむ」

市報9月15日号と月刊こうみんかん9月号で応募し、漢字コース11人、かなコース26人の計37人の申し込みとなった。10月1日（木）に阿部委員と抽選を行い、男性1人、女性9人となった。40代1人、50代3人、60代3人、70代1人、80代2人となり、年齢層の偏りがない形となった。

○市民講座「健やかな毎日のために 腸内環境を整える」

9月16日から電話申し込みが始まり、男性6人、女性12人の計18人となっている。年代別では50代2人、60代4人、70代10人、80代2人となった。

○音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」

演奏者の東京学芸大学学生から学校の課外活動について、9月30日までが10月15日に延びたとの報告があり、10月半ば以降に今後の見通しが学生から示されることとなる。

○「太古の世界を旅しよう！首長竜フタバズキリュウ」

市報10月1日号で応募が始まり、25人の定員に対して4通のハガキが来ている。応募期限は10月14日となるが、応募状況が少ないため近隣の小学校全校生徒にチラシを配布するよう手続きを今後行うこととした。

○親子で学ぼう「スマホデビューの危険回避術」

12月5日（土）午後1時30分から3時の実施となる。東京都から派遣される講師が今藤博子さんと決まった。近隣での講演実績があり、小金井市でも第四小学校でのPTA主催で行ったとのことである。また、今回の後援会に即したパンフレットとレジメは開催前に送付いただけることとなった。

○かるーい粘土でデコレーション～フラワーケーキ

内容をマカロンのミニフレームに、また、費用を500円から800円に変更となる。市報11月1日号で募集、2日から申し込み順で電話による受付となる。

○成人学校「自分で作るお正月飾り～梅結びのリース」

市報11月1日号で募集、11月24日必着で往復はがきでの応募、定員8人で多数抽選となる。パート2として2月6日（土）にポチ袋を作る予定。

○成人学校「ウクレレ入門」

12月3日から1月28日の毎週木曜日の午後7時から9時で開催予定。学生、勤労者の参加を見込んで夜間講座とした。9月10日に講師と打ち合わせを実施。市報11月1号で募集。

4 その他

- ・成人学校「植物観察」の実踏は11月13日（金）の座学終了後に実施予定。
- ・東京都公民館連絡協議会委員部会研修会・10月24日（土）「緊急事態宣言後の公民館のあり方」への参加確認

次回の日程（予定） 令和2年11月2日（月）午前9時30分～